



Wacca Report

わっか

レポート

2019.1.1

2019.1.31

だれもが、まるごと受けとめられる社会 を目指して

子どもたちは「思うがまま」に過ごす時間や、まるごと受けとめられる経験が少なくなっています。

いまの子どもたちは、自分では変えることができない社会環境や

大人の意識の変化により「思うがまま」に過ごす時間や、

まるごと受けとめられる経験が少なくなっています。

大人の価値観による評価、他者との比較や数字で表せる結果で、

子どもの存在を条件付きで認める場ばかりになり、

さらには、地域社会においても、その子のまるごとを受けとめてくれる存在も少なくなっています。

また、学校、学習塾、習い事、スポーツクラブで多忙な毎日を送り、

仲間も時間も空間もなくなりつつあります。

だから、私たちは、まるごと受けとめられる場づくりをしたいという思いで

古民家開放や冒険遊び場を行っていきます。

Mission -われわれが、実現したいこと-

「私たちは、だれもをまるごと受けとめます」

「わっかに関わってくださる、みなさん」は

ミッションを実現する仲間であり、一緒に社会を変える仲間です。

1. 月ようわっか 毎週 月曜日 15:30 - 20:00 頃まで

.....

7日 大人2名 子ども13名

メニュー：ごはん、かぶのみそ汁、肉味噌キャベツ炒め、小松菜のおひたし

.....

14日 大人0名 子ども9名

メニュー：ごはん、ワカメスープ、八宝菜

.....

21日 大人2名、子ども9名

メニュー：ごはん、白菜のみそ汁、肉じゃが、白菜の塩昆布和え

.....

28日 大人0名 子ども15名

メニュー：ごはん、大根のみそ汁、キャベツ焼き



【nobi と Asuka の思い】

わかってくれば みんな家族だと 勝手に思う のびとあすか

いつもボク達は みんなのコトに 思いを馳せる

今日会ったあなたは どんな風だったか

元気にしていたのか 楽しそうにしていたのか ちょっと落ち込んでいたのか 悩んでいたのか

疲れていたのか 無理をしていたのか なにをしていたのか なにをしたかったのか

なにを言いたかったのか

...

とにかく とにかく いっぱいいっぱい 考えて 考えて

あなたのおもいを 少しでも受けとめたい 少しでも寄り添いたい そう思っている

勝手に 想像して 勝手に 心配している ほんと 余計なお世話かもしれない

でも なにかあったら いつでも どこでも すぐに 駆けつけよう そう思っている

そんなことは起きないかもしれない もしかすると 永遠に

でも ほんと 勝手に わがままに 出会うあなた みんなを いつも 気にかける

どんなになろうと どんなことをしようが そんなあなたを 僕たちは 待っている

なにもなければ それでいい なくてもいい ない方がいいかもしれない

だけど 勝手に 心配して 勝手に あなたを待っている ずっと ここで わっかで

ブログより

2. 日ようわっか 日曜日 10:00 - 15:00 頃まで

13日 大人7名 子ども13名 メニュー:ピザ



暖房もなく寒い場所なんですけど、関係なく
絵本を読んでいます。



カナヅチを使ってクギを打っています。最近、毎回
しています。



ピザ作りたい人は作って
他にしたい事のある人は作らない。



たのしいよね、みんなでクギ打ち。
ほとんどふざけてて、打ってはいない。



3. Waccafe 毎週 月曜日 10:00 - 14:00 頃まで

21日、28日 合計 5名

乳幼児と保護者が主にゆっくりと過ごせる場になればと古民家を開けています。

4. のっばらわっか 10:00 - 夕方 (子ども達が帰るまで)

13日 6名 空き地で焚火や道具を置いて、子どもたちとゆっくり過ごしています。



5. おさがり市

みなさん（わっかに来てくれる人、古着を寄付してくれる人）から、いただいた「おさがり服」を、わっかに来ている方が持って帰ります。今月は、日ようわっかに来てくださっている方が、何枚か持って帰られました。

6. 寺子屋わっか（学習支援）

回数8回 人数24名（のべ）

毎週：水曜日 18:30 ～ 20:00 頃まで

火曜日 17:00 ～ 20:00 まで

水曜日は、月曜日のわっかに来てくれている関係のできた子どもの、「静かな環境で勉強をしたい」という気持ちに応えて、一緒に勉強をしています。小学生から中学生までの子どもとスタッフ2名と一緒に勉強をしています。

火曜日の学習支援は、わっかには来ていない子どもたちと出会うために開催をしています。

まだ、来てくれる子はいませんが、継続的に関係機関とは連絡をとっており、来たいことがあればいつでも来て一緒に過ごし勉強をすることができます。また、子どもたちとより充実した時間を過ごせればと思い、をボランティアとして3名の大学生が関わってくださっています。

7. 居場所づくりサミット in 滋賀 (主催)

日時：1月20日 12:30～16:30 (交流会：17:00～20:00) 参加者：講演会32名、交流会18名



宮田隼さん



幸重忠孝さん



わっか



パネルディスカッション



講演会の様子



交流会の記念写真

in 滋賀

「居場所づくりサミット」

— 全く違う **3** つの視点で「居場所」を語る —

日 時 2019年1月20日(日)

開 場 12:00~

サミット 12:30~16:15

交流会 17:00~20:00

会 場 彦根勤労福祉会館 2F 研修室

(滋賀県彦根市彦根市大東町4-28)

定 員 講演会40名・交流会25名(先着順)

チケット 参加費1,500円(交流会 2,000円)

プログラム詳細

12:30 ~ 13:30 幸重忠孝さん「こどもソーシャルワークセンター」

13:40 ~ 14:40 宮田隼さん コミュニティハウス「ひとのま」

14:50 ~ 15:30 柳生のびさん、青木明香さん、振角大祐さん「わっか」

15:40 ~ 16:15 パネルディスカッション

17:00 ~ 20:00 交流会(別会場)

申 込 : 090-6917-7319 (ふりかど) 又は furicadodaisuke@gmail.com



主催 : NPO 法人わっか (滋賀県米原市)

facebook : [居場所づくりサミットin 滋賀]で検索

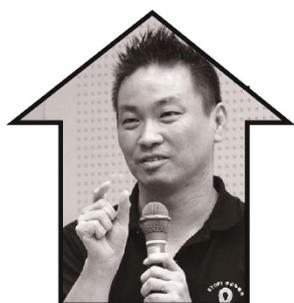
居場所

だれにとっても必要なもので欠かせないもの

今、全国各地で、子どもとつながり、子どもにとって居場所と感じられる場所をつくろうと様々な形で居場所づくりが行なわれています。

このサミットを通じて、今、子どもを取り巻く環境はどうなっていて、それに対して「居場所づくり」がどのような役割を果たし、果たす可能性があるのかを考えます。

わっか



幸重忠孝（ゆきしげ ただたか）

1973年生まれ、岡山出身。児童養護施設職員、大学教員を経て滋賀県教育委員会のスクールソーシャルワーカーとして小中学校で福祉課題に対応している。2009年NPO法人山科醍醐こどものひろば理事長（2012年まで）に就任し、夕刻を支える夜の子どもの居場所づくりをはじめた。現在は津江市にNPO法人こどもソーシャルワークセンターを設立し、子ども若者の居場所活動を行うと同時に滋賀県内で地域ボランティアによる夜の子どもの居場所、子ども食堂づくりやその運営支援を行っている。龍谷大学非常勤講師。主な著書『まちの子どもソーシャルワーク』かもがわ出版（2018）がある。

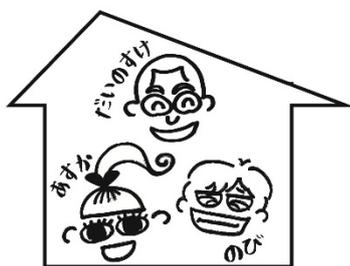
HP: <http://cswc2016.jp>



宮田隼（みやた じゅん）

大学卒業後、愛知県にて教育関連企業に就職。そこで不登校やひきこもりの問題に直面する。その後、その問題を中心に取り組むことを決め、富山県にて学習塾「寺子屋みやた」を創業。翌年、不登校・ひきこもりのフリースクール「ひとのま学園」をスタート。その翌年、誰もが気軽に使える一軒家、「コミュニティハウスひとのま」をスタート。特に「誰のための居場所」ということでなく、場所をあけており、使いたい方はご自由にどうぞという感じです。ただ場所を開けているだけですが、所謂、社会問題と呼ばれるものもたくさん集まります。それらを1人で抱え込むのではなく誰かと考えられる場所であれたらなあと思います。

HP: <https://hitonoma.net>



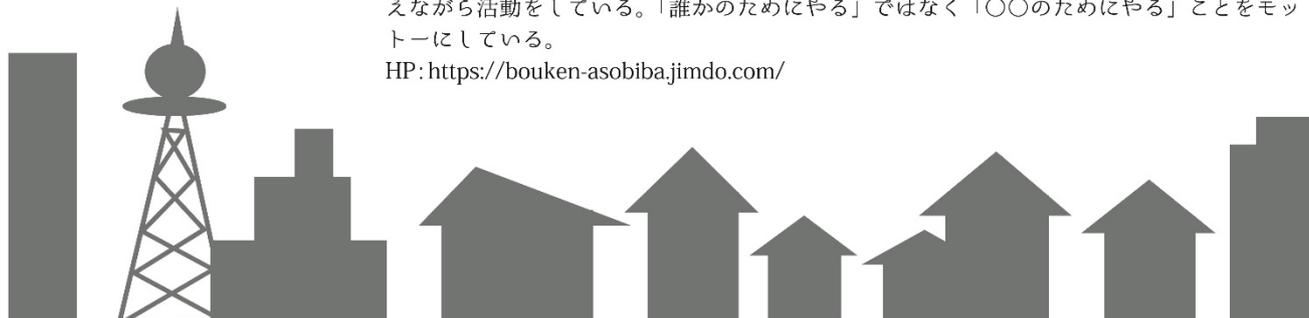
わっか（振角大祐・柳生のび・青木明香）

平成26年から子どもの居場所づくり活動として「冒険遊び場」を始める。翌年、古民家を開放する形での居場所づくりを始め、わっかの代名詞とも言える活動となる。

わっかは「ルールがない」がルールの自由な場。いつ行くかも、どう使うかも、どう過ごすかも、来る人次第。ただ、そこに「のび」と「あすか」と「だいのすけ」がいつも居ることは変わらない。

ボクたちは、わっかに来る子どもたちや親たちと“何気ない日常”を過ごすことで居場所づくり活動をしている。活動を通じて目指すのは「誰もがまると受けとめられる社会」の実現。活動を通して出会ったその人に、ボクらができることってなんだろうって常に考えながら活動をしている。「誰かのためにやる」ではなく「〇〇のためにやる」ことをモットーにしている。

HP: <https://bouken-asobiba.jimdo.com/>



8. トイレの改修完了



わっかのトイレを改修しました。

改修前は、和式の男性用トイレと、汲み取り式のぼっとんトイレでした。ぼっとんトイレを懐かしんだり、はじめてつかう子どもが「こわい」と言いながらもできるようになったりと、そのトイレなりの良さもありましたが、しゃがめない方、高齢者の方など使えない方もいました。この度、助成金により改修ができました。ありがとうございました！

○助成金一覧

米原市社会福祉協議会さま（平成 30 年度福祉団体等活動推進補助金）

全労済さま（2018 年全労済地域貢献助成金）

全国食支援活動協力会さま（こども食堂拠点整備応援プロジェクト）

愛恵福祉支援財団さま

9. わっかに来ている男子が作った、わっか通信

わっかに来ている男子が、わっかのことを紹介する「わっか通信」を作ってくれました。これから、彼が作ってくれるたびにのせます！

<h2 style="text-align: center;">わっか新聞</h2> <p style="text-align: right;">平成31年2月 号 NO.3 文責 西村</p>	<p>トイレが新しくなりました！</p>	<p>みんなも一安心！</p>	<p>くなりました。まずは、トイレを新しくしていただいた吉川工務店様等に感謝したいですね。ありがとうございます。今ではトイレはほとんどの家でも、洋式化されていますし、従来のトイレは、和式、小便器(両方ともぼつとんトイレ)でした。ですが、わっかのトイレは、洋式になり、シャワートイレとなり、奥のトイレまでいかないといけないという事がなくなりました。近くでトイレができるということも良いことです。それに、私(西村)が思ったことは、トイレが改善したことです。従来のトイレには、和式の所に段差がありましたし、ドアも不便でした。</p>
<p>もが落ちたら大変です。ですが、トイレが新しくなり、気になる子もいきましたが、わっかがきれいな一つでもあります。近年では、小林製菓さんが小学校に洋式トイレプレゼントというのを実施しておられます。米原市内では、坂田小学校が平成25年度の夏休みに実施されました(抽選です)。なので、新しくなるといいですね。皆さんも、トイレをきれいに使いまししょう。</p>	<p>わっかがしている時間と、曜日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日 10時～14時 ・毎週月曜日 15時30分～20時 ・月曜わっか(こども食堂) ・寺子屋わっか ・毎週金曜日 10時～14時 ・不定期に日曜日 10時～15時 ・不定期に日曜日 10時～14時 ・不定期に日曜日 10時～15時 <p>冒険遊び場のつばらわっか 年に数回ですが、わっかでまなびあい</p>	<p>フェイスブック、wakka.moonにも書かれているのびが更新した文章をご紹介します。</p> <p>わっかにくれば みんな家族だと思ふ のびとあすか いつもボク達 は みんなのことに思いを馳せる 今日会ったあなたは どんな風だったか 元気にしていたのか 楽しそうにしていたのか ちよつと落ち込んでいたのか 悩んでいたのか 疲れていたのか 無理をしていたのかなにをしていたのか なにをしたかったのか なにを言いたかったのか・・・ とにかく とにかくい つばい いつばい 考えて 考えて あなたのおもいを少しでも受けとめたい 少しでも寄り添いたい そう思っている 勝手に 想像して 勝手に 失敗している ほんと余計なお世話かもしれない でも なにか あつたら いつでも どこでも すぐに 駆けつけよう そう思っている そんなことは起き(裏面に続く)</p>	

(裏面に続く) 以降は、報告書ページ4に書いていますので、省略しています。

10. 1月に頂いた みなさまからのご支援

ご寄付

BIG 彦根店さま（幸せの黄色いレシートキャンペーン）

S様（野菜）

資金

【個人さま】

・ 賛助会員：前田諭さま、Nさま

【その他】

・ 居場所づくりサミット in 滋賀（わかか主催）での募金

補助金・助成金

・ 子供の未来応援基金

みなさんの支援でわかかの活動が支えられています。



強力粉で、ピザ作り



釘で、遊ぶ子たち。

【団体概要】

団体名 NPO 法人 わっか

設立 2017年12月27日

所在地 滋賀県米原市米原 561

正会員 13名（個人、企業）

賛助会員 5名

【連絡先】

電話 070-1803-1059

メール wacca235@gmail.com

【ホームページ、SNS、ブログなど】

【理事】

代表理事 振角大祐

理事 柳生のび

青木明香

寺田幸彦

梶谷早知

・ホームページ：

<http://bouken-asobiba.jimdo.com/>

・Facebook:

<https://www.facebook.com/wakkamaibara/>

・ブログ：

<https://ameblo.jp/wakka-moon/>

nobi と asuka がつづっています。

<https://note.mu/furicadodaisuke>

ダイノスケがつづいています。